



ホテルを営む家に嫁いで15年になります。4人の子どもにも恵まれました。

結婚する前に主人から「父親が、ホテルを建てるために多額の借金をしたいへんだから大学院を卒業したら家を手伝おうと思う」と聞かされました。父にとって借金は、事業拡大の大きな選択だったようです。

主人も私も父を責めたことは、一度もありません。私は、結婚に迷いはありましたが尊敬していますし、主人の何人かの友だちから



齋藤 育子さん  
長野県・鹿教湯温泉  
齋藤ホテル

「あいつだったら信頼できるよ」という言葉に後押しされて結婚しました。結婚してからは、大きな山をいくつも乗り越えてきました。あつという間の15

## いい人生だった...と

年でした。私の家も旅館業ではないのですが、家業を営んでいます。私の父は、母と結婚する前に会社が一回だめになつたようです。でも、再

度チャレンジして会社を大きくしてその後病気で他界しました。人生の最後は多くの人々に見送られました。後にも先にも父より大きなお葬式は見たことがありません。

私も人生の最後にはいい人生だったと思えるようにしていきたいです。そして、4人いる子どものうち誰かが後継者になり『皆で守ってきた宿の灯りを灯し続けてほしい』と願っています。

震災後、日本が大きく変わりました。旅館業界もたいへんな時にきています。微力ですが、仲間の旅館の方々の役に立ちたいと思います。

J K Kは、すでに会員だった小野澤さんか誘っていただき入会します。

次は、きれいでおしゃれな下呂温泉「しよげつ」の長坂さんにバトンタッチです。ホームページでしよげつさんを拝見して、すてきな旅館なのでいつかは伺いたいと思っています。